

2015年北海道新幹線「(仮称) 奥津軽駅」開業!

平成22年

4月号

549

大川平婦人会が東海村へ	1
平成22年度当初予算	2、3、4
町の話、お知らせ	4、5
きりりこの人他	6

# 広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/総務課企画担当 ☎ 0174(35)2001 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsunet.pref.aomori.jp>

## 大川平婦人会会員が原子燃料サイクル意見交換会(東海村)へ参加



施設内の説明に熱心に耳を傾けています



アトムワールド・プルトニウム燃料開発施設見学後の参加者

3月9日から11日まで2泊3日の日程で、資源エネルギー庁と青森県主催による「原子燃料サイクル意見交換会(茨城県東海村)へ大川平婦人会(唐川京子会長)会員16名が参加しました。

初日、東海村に到着後、燃料製造工場を視察、2日目は午前中に使用燃料乾式キャスク貯蔵施設を視察し、午後はアトムワールド、プルトニウム燃料開発施設を視察後に意見交換会が行われました。最終日には放射線医学総合研究所で「緊急被ばく医療施設」を視察し、3日間の日程を終了しました。

会長の唐川京子さんは、「日本は資源が少ないので、原子力発電の燃料をリサイクルしエネルギーの安定供給につなげるのがいかに大切なことか理解できた。有意義な研修会に参加できたことに感謝しています。」と感想を語ってくれました。

ハードな日程ではありましたが、参加したみなさんは充実した研修に満足気の様子でした。

## 公民館まつり開催



華麗な大正琴の演奏を披露したアップルサークルのみなさん



オープニングの「よさこい」は迫力がありました

3月14日、今別町中央公民館において今別町文化団体連絡協議会(小鹿敏夫会長)主催による「公民館まつり」が開催されました。

リニューアルされた中央公民館を多くの町民にお披露目することと、公民館講座の活動の発表を目的に、町民の強い要望もあり公民館まつり復活となりました。

主催者のあいさつの後、オープニングで「よさこい」が行われた他、大正琴の演奏やバンド演奏、本の読み聞かせなどの催し物がありました。

また、裂き織り、七宝焼き、生け花、水墨画、小学生の書道や絵画などの作品が展示され、和室では茶道が行われました。

ホールには町商工会協賛による出店や、連合婦人会による食堂コーナーが設けられ、館内は来場者で大変な賑わいをみせました。



食堂コーナーでは準備した食券が完売!



見事な作品に見入る来場者



卒業生は「ありがとう」とお母さんにお花を手渡しました。

3月19日には今別小学校の卒業式が行われ、23名(男子12名、女子11名)の卒業生が、晴れやかな表情で森山和康校長から卒業証書を受け取りました。

森山校長は「おめでとうという祝福のことばには、これからもっと大変になります。次の目標に向かってもっと努力しましょう」という意味もあります。目標をしっかりとって、さらに努力しましょう。」と卒業生にはなむけのことばを贈りました。

## 祝 卒業 期待を胸に旅立ちの春

卒業生たちは「旅立ちのことば」を述べると涙があふれ出した。感動的な場面にお父さん、お母さんも胸を熱くしていました。



恩師、在校生の拍手に送られ退場する卒業生(今別中学校)

3月10日、思いがけない春の嵐に見舞われたこの日、今別中学校の卒業式が行われ、たくさんの方の思い出を胸に14名(男子6名、女子8名)の卒業生が慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

五十嵐義人校長が一人ひとりに卒業証書を授与し、式辞で「たくましく、粘り強く生きていってほしい」と卒業生を激励しました。

# を創るために

## 予算が決まる

21億 8 千 160万 5 千円

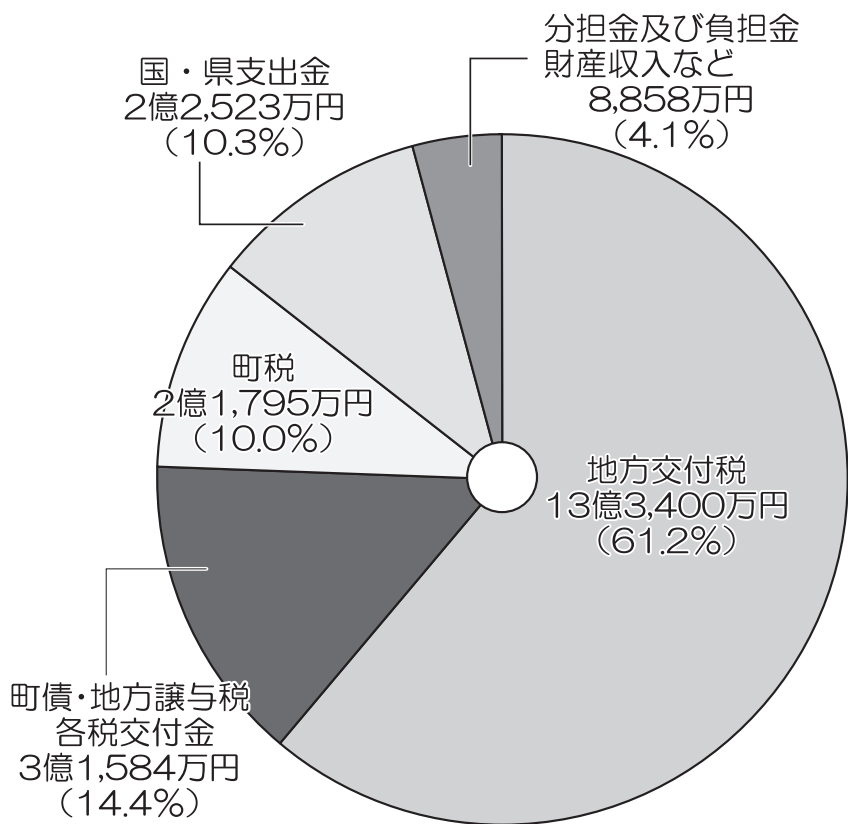
13億 5 千 52万 1 千円

町議会 3 月定例会で平成22年度一般会計及び特別会計の予算が成立しました。

町にはどんなお金が入ってきて、町民のためにどのように使われるのか予算の概要をお知らせします。

前年度に比べ 9 千 826 万円の増額 (4.7%)

### 一般会計歳入内訳



### 歳入

歳入は、自主財源の町税が前年と比べて 4・5% 減で 1 千 1 6 万 1 千円の減額となりました。

人口の減や高齢化の進行に伴い、課税客体が乏しい当町にとっては、ますます自主財源の確保が重要となってきました。

地方交付税は 1・8% 増で 2 千 3 0 0 万円の増額となりました。また、各種交付金のうち、地方特例交付金は 2 千 1 7 4 万 9 千円の増額となりました。これは、国の「子ども手当」の創設に伴う増収分が含まれています。県支出金も増額となりました。緊急雇用創出対策事業補助金 2 千 2 0 2 万 2 千円が増収要因となっています。

その他の歳入としては、起債の発行となっています。

これまでは、基金の取り崩しをしながらの予算編成でしたが、今年度は昨年同様に基金の取り崩しをしないで予算編成できたところです。

### 特別会計内訳

#### 国保会計 (事業勘定)

平成22年度国民健康保険特別会計 (事業勘定) 歳入歳出予算総額は、

6 億 1 千 8 0 7 万 4 千円で、対前年度比 10・8% 減となっています。これは、75 歳以上の保険給付費が後期高齢者医療制度に移行したことにより、大幅に減少したのが主な要因となっています。

#### 国保会計 (診療施設勘定)

平成22年度今別診療所の歳入歳出予算総額は、1 億 4 千 7 2 2 万 7 千円で、対前年度比 9・7% 減となっています。減額予算となりましたが、今後も、町民の生命と健康を守るために努力してまいります。

#### 老人保健会計

平成22年度老人保健特別会計歳入歳出予算総額は、5 8 万 9 千円となりました。

20 年度に後期高齢者医療制度へ移行となり、22 年度で廃止が予定されているため少額予算となっております。

#### 後期高齢者医療会計

平成22年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算総額は、4 千 7 3 2 万 2 千円で、対前年度比 8・6% の増となりました。

可能な限り保険料の増加を抑制す

るとともに、サービスの充実に努めて参ります。

#### 介護保険会計 (保険事業勘定)

平成22年度介護保険特別会計・保険事業勘定歳入歳出予算総額は 3 億 7 千 7 4 5 万 4 千円で、対前年度比 1・1% 減となりました。

22 年度にはグループホームの開設も見込まれており、今後も一層の福祉サービスの充実を図ってまいります。

#### 介護保険会計 (介護保険サービス事業勘定)

介護保険サービス事業勘定歳入歳出予算総額は 3 千 1 0 0 万 2 千円で、対前年度比 48・4% の減となりました。

20 年度決算で累積赤字が解消され、21 年度で「ひより」建設の際の公債費の償還が終了したことが今回の減額の大きな要因です。

#### 簡易水道事業会計

平成22年度簡易水道事業特別会計歳入歳出予算総額は、1 億 2 千 8 8 5 万 3 千円で、対前年比 4・7% の増となっています。累積赤字を減少させるため一般会計からの繰入額が前年度より増額となったことが予算の増額になった要因です。

# 明るく楽しい未来

## 平成22年度 当初

## 一般会計予算 特別会計予算総額

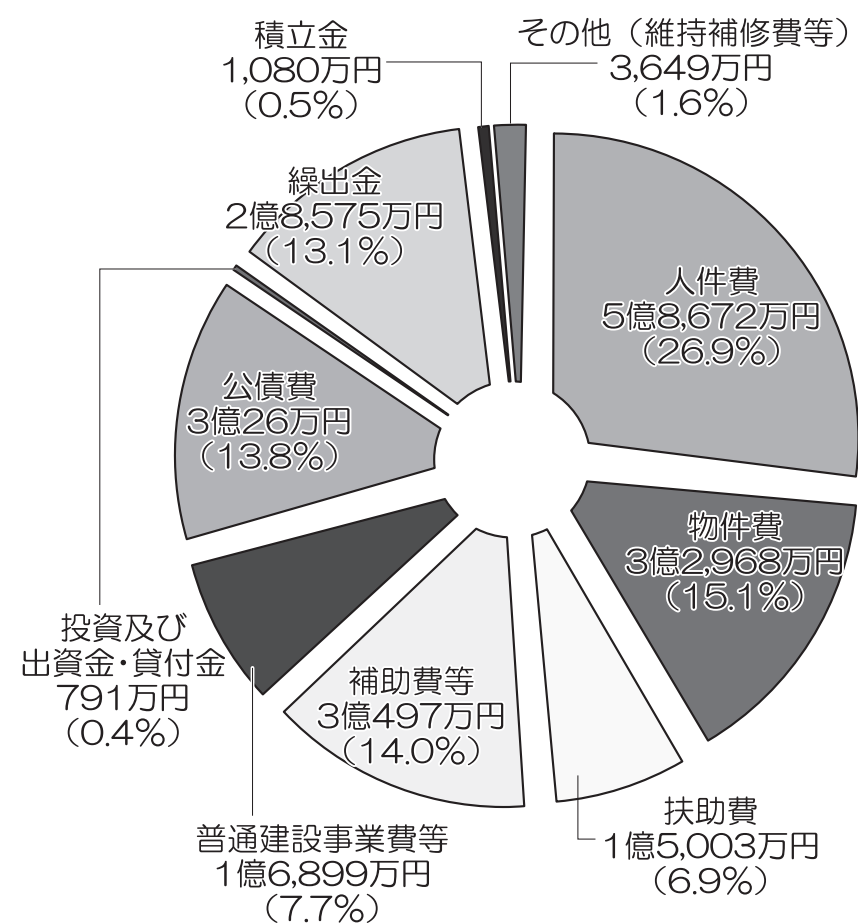
**一般会計**  
町民1人及び1世帯に使われるお金

1人当たり  
**617,843円**

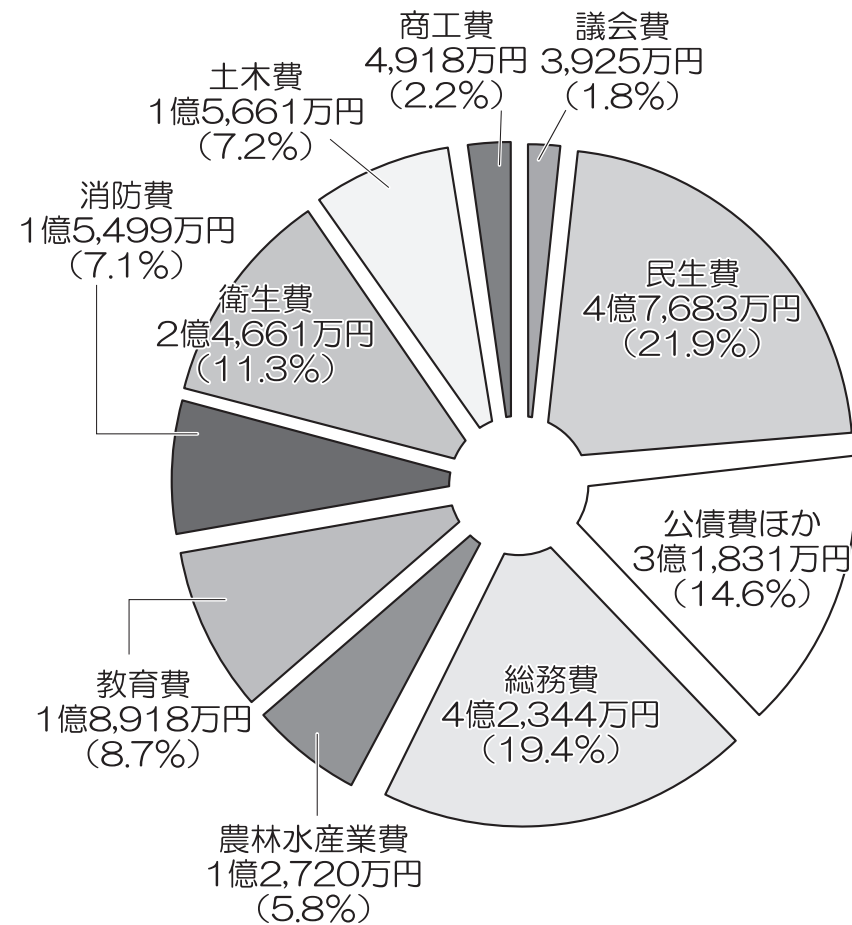
1世帯当たり  
**1,372,942円**

平成22年2月28日現在  
人口 3,531人  
世帯数 1,589世帯  
を基に計算しました。

### 一般会計歳出内訳(性質別)



### 一般会計歳出内訳(目的別)



**歳出**

町の財政健全化を図る中で、住民の安全・安心、健康や所得向上につながる事業を配慮しました。新規事業として、温泉掘削調査事業1千万円、継続事業として融雪溝新設事業4千612万円、浄化槽設置整備事業補助金として781万円をそれぞれ計上しました。

一部事務組合関係では、青森広域事務組合に清掃費負担金9千206万円、斎場費負担金3千52万円、広域消防事務組合に1億2千533万円の負担金を計上しました。

また、後期高齢者医療対策事業として、5千70万円を計上しました。

さらに、事務事業の見直しにより各施設の運営費は、極力経費を削減し、必要最小限の予算を計上しました。

**用語の説明**

- 一般会計とは？  
福祉や教育、土木など一般的な事業に使われる予算のこと
- 特別会計とは？  
特定の事業ごとに分けたほうが効率的なものを、一般会計から切り離して経理する予算のこと
- 自主財源とは？  
町税や使用料、手数料など町が自主的に収納できるお金のこと
- 依存財源とは？  
地方交付税など国や県から交付されたり、町債のように借り入れるお金のこと

**平成22年度会計別予算額**

会計名	当初予算額	増減率(%) (対前年度比)
一般会計	21億8千160万円	4.7%
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	6億1千807万円 △10.8%
	国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	1億4千722万円 △9.7%
	老人保健特別会計	58万円 △10.2%
	後期高齢者医療特別会計	4千732万円 8.6%
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	3億7千745万円 △1.1%
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	3千100万円 △48.4%
	簡易水道事業特別会計	1億2千885万円 4.7%
合計	35億3千209万円	△0.5%

# 22年度 町の主な事業と予算

子どもからお年寄りまで、町民みんなが生き生きと輝く町に、そして明るく楽しい未来を創るために、22年度に今別町で行う主な事業をお知らせします。

## 人間性豊かな教育文化水準の高いまち

外国語指導助手受け入れ事業 492万円

・ALT給料外

奨学金貸付制度事業 468万円

・高校生・大学生等 新規及び継続分

今別小学校パソコン教室事業 271万円

・児童・教師用パソコンリース料

## 自然に恵まれた快適で生活環境が整ったまち

融雪溝整備事業（継続事業） 4,612万円

・浜名中宇田1号線

舗装補修事業 3,958万円

・村元大川平線外

巡回バス運行事業 1,844万円

・巡回バス運転手賃金、バス燃料代外

## 健やかで生きがいのあるまち

後期高齢者医療対策事業 7,817万円

・療養給付費負担金外

保健対策事業 1,097万円

・生きがい健康づくり大会、がん検診委託料外

浄化槽設置整備事業（継続事業） 781万円

・5人槽～10人槽を15基分

## 基幹産業の確立と創意工夫性に富むまち

パイプハウス建設事業 1,187万円

・1棟60坪～80坪タイプを5棟

温泉掘削調査事業 1,000万円

・町内数ヶ所を調査

漁港整備事業負担金 1,000万円

・一本木漁港外

## 心ふれあう連帯感あふれるまち

地域インターネット事業 2,193万円

・コンピューター保守管理委託料

・ADSL、光ファイバー使用料外

地域振興事業 259万円

・いまべつ秋まつり実行委員会交付金外

ふるさと交流事業 92万円

・ラブ今別会、町内団体と知内町との交流事業外



今別小・知内小の交流でこの笑顔



「いまべつ秋まつり」は最高の賑わいでした

## 地デジの準備はお済ですか？

多目的集会所で説明を聞く地区住民



3月3日、4日の2日間、デジサポ青森主催による、地上デジタル放送を楽しむための無料説明会が開催されました。  
2011年7月24日アナログ放送が終了し、デジタルテレビに移行することから、デジタル放送を見るためにどのような準備が必要かなど、詳しく説明がされました。



西田地区コミュニティハウスの全景



総会であいさつする相内町内会長

## 西田地区 コミュニティハウス オープン

西田町内会（相内一男会長）ではこれまで、地域住民の集会所として個人の建物を提供していただき利用していましたが、このたび、旧青森銀行今別支店の行員の社宅を町が改修し、「西田地区「コミュニティハウス」として利用することになりました。  
2月27日に町内会の総会を行い、あわせてコミュニティハウスのオープンを祝いました。  
今後は、地域住民の集会所として、また、老人クラブが月一回程度開催している「ふれあいサロン」の会場として利用することになり、会員の親睦・交流が深められると、地区住民は大変喜んでいきます。

# 今別町農業委員会委員選挙結果

任期満了に伴う今別町 農業委員会委員選挙が2月28日、町内4投票所で行われ即日開票の結果、6人の委員が選出されました。

選挙結果は次のとおりです。

今回選出された委員の任期は平成22年3月31日から3年間です。

有権者数	1,683人
投票者数	1,252人
棄権者数	431人
投票率	74.39%

候補者名	得票総数	備考
明田俊悦	259	当選 (当選回数 5回)
相内正人	204.106	// ( // 10回)
嶋中真寿	197	// ( // 3回)
相内啓紀	164.893	// ( // 3回)
間山春美	149	// ( // 3回)
川村敏隆	143	// ( // 3回)
田中瀧雄	133	// ( // 3回)

按分により切り捨てられた票 0.001票

## 副町長に阿部義治氏 教育長に澤田 渉氏が再任

3月12日、第368回定例町議会において副町長の人事案件が原案どおり可決され、阿部義治氏(今別59歳)が再選されました。  
任期は平成22年4月1日から4年間。  
また、第368回定例町議会で教育委員会委員人事案件も原案どおり可決し、澤田渉氏が選任され、4月1日行われた教育委員会議で、澤田渉氏(浜名59歳)を教育長に任命しました。  
任期は平成22年4月1日から4年間。

## 駐在所からのお知らせ!

### ◆ 春の全国交通安全運動に参加しよう

#### 1 期間

平成22年4月6日(火)～4月15日(木)の10日間

#### 2 運動の重点

子どもと高齢者の交通事故防止

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

自転車の安全利用の推進

飲酒運転の根絶

### ◆ ストーカー・DV相談窓口のお知らせ

ストーカーやDVは、我慢していても解決になりません。むしろ、相手の行為が徐々にエスカレートし、傷害・殺人などの重大な事件に発展する恐れがあります。

1人で悩まず、早めに警察に相談してください。

警察では、「どうしたらいいのかわからない」という相談はもちろん、「相手を処罰して欲しい」、「行為をやめるよう注意してほしい」、「相手が知らない場所に避難したい」、「支援してくれる機関を知りたい」などさまざまな相談に応じます。

～あなたを守ることを最優先に、

要望にあった対応をします～

☆ストーカーやDV被害に関するご相談は

外ヶ浜警察署 22-2211

青森県警察本部生活安全企画課 017-723-4211

## 海峡の家「ほろづき」・眺海の森林「ケビンハウス」営業開始!

4月1日より海峡の家「ほろづき」、ケビンハウスの営業が始まりました。海峡の家「ほろづき」の料金は下記のとおりです。多くの方のご利用、ご宿泊をお待ちしております。営業期間は10月31日までとなります。

### 海峡の家ほろづき料金表

(単位:円)

区分	通常料金	団体割引(10名以上)		
		割引額	割引後料金	
町民	大人	2,500円	△1,000円	1,500円
	子ども	1,500円	△1,000円	500円
町民以外	大人	3,500円	△1,000円	2,500円
	子ども	2,500円	△1,000円	1,500円

7月8月を除く時期は、1名500円割引(団体割引との併用はできません。)

4月・5月・10月は、暖房料として1室500円加算となります。

子ども料金は、中学生までとなります。

チェックイン午後4時・チェックアウト午前9時

宿泊は、利用3日前までに申込をお願いします。

《お問い合わせ》 体験交流センター 35-2091

役場企画担当 35-3012

## 役場職員の人事異動をお知らせします

(4月1日付)

### ★ 町長部局

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
今別町		参事	米田 孝則	総務課		課長	(解)選挙管理委員会事務局長
総務課		課長	太田 平次	産業建設課		課長	(兼)選挙管理委員会事務局長
総務課	総務	次長	平山 茂樹	総務課	企画	総括主幹	
		次長	藤田 聡	総務課	総務	総括主幹	
		主幹	綿谷 有子	総務課	総務	主幹	(解)出納室
		主幹	相内 裕子	総務課	総務	主幹	
		主任	菊山 憲雄	総務課	企画	主任	
	企画	総括主幹	阿部 純夫	総務課	新幹線対策	次長	
		総括主幹	木津 歌子	総務課	企画	主任	
		主任	太田 和泉	総務課	総務	主任	
		次長	武知 活憲	総務課	総務	次長	
		総括主幹	藤巻 均	総務課	税務	主幹	
新幹線対策	次長	相内 一	総務課	税務	主幹		
	次長	山田 基	産業建設課	産業	次長	(解)農業委員会事務局長	
	総括主幹	小鹿 康弘	町民福祉課	町民	主幹		
町民福祉課	次長	宮本 正道	教育委員会部局から				
	総括主幹	嶋中 敏明	町民福祉課	福祉	主幹		
	主幹	吉田 やさ子	総務課	企画	主幹		
産業建設課	主幹	嶋中 杉子	議会事務局から				
	課長	太田 幸則	産業建設課	建設	次長		
水道課	産業	次長	斉藤 始	産業建設課	産業	総括主幹	(兼)農業委員会事務局長
		総括主幹	五十嵐 康彦	産業建設課	産業	主幹	
	建設	主幹	伊東 実	町民福祉課	福祉	主幹	
		次長	阿部 敬治	水道課		次長	(兼)水道課
水道課	主幹	関 恵子	社会福祉協議会研修派遣から			(解)研修派遣・(兼)水道課	
	次長	藤巻 秀幸	町民福祉課	福祉	総括主幹	(兼)産業建設課建設	
出納室	次長	島中 一	水道課		主幹		
	総括主幹	小倉 勝子	出納室		主幹		
議会事務局へ			木津 一男	総務課	税務	次長	

(解)は兼務及び派遣を解く。

(兼)は職務を兼ねる。

### ★ 教育委員会

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
教育課		次長	一戸美夜子	学校給食センター		所長	(兼)学校給食センター所長
教育課		主幹	阿部たく子	学校給食センター		主幹	
町長部局へ			宮本 正道	教育課		次長	

(兼)は職務を兼ねる。

### ★ 議会

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
議会事務局		局長	木津 一男	町長部局から			
町長部局へ			嶋中 杉子	議会事務局		主幹	

### ★ 農業委員会

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
農業委員会事務局		事務局長	斉藤 始	町長部局から			
町長部局へ			山田 基	農業委員会事務局		事務局長	

### ★ 研修派遣

新			氏名	旧			備考
課(所属)名	担当	職名		課(所属)名	担当	職名	
町長部局へ			関 恵子	今別町社会福祉協議会から			

### ★ 再任用

新			氏名
課(所属)名	担当	職名	
今別診療所		准看護師	宮本さ江子

### ★ 退職者(3月31日付け)

定年退職	南 邦比古	勸奨退職	工藤 明美
定年退職	明田 一夫	勸奨退職	本郷由美子
定年退職	宮本さ江子		
定年退職	阿部 とく		

# イマダス

## まちの行事予定 (4/1~5/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

4/6(火)	・春の交通安全運動(15日まで)	総務
7(水)	・今別小、中学校入学式	教育
	・教職員新任式(中央公民館)	教育
8(木)	・青森県立青森北高今別校舎入学式	教育
11(日)	・今別中学校修学旅行(14日まで)	教育
	・春の火災予防パレード	総務
12(月)	・春の火災予防週間(18日まで)	総務
15(木)	・公民館講座開講式	教育
16(金)	・山火事防止パレード	産業
30(金)	・軽自動車税納期限	税務

町に住所を有する3歳以下(平成19年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

心の優しい女の子になってくれたら嬉しいです。

(母 亜矢子さんの願い)

嶋中心音ねちゃん  
(大川平地区)



## ⑥1 町のたから

### 松くい虫被害に関する情報提供についてお願い

最近、急に枯れた松を見かけたことはありませんか？青森県で初めて、自生するマツから松くい虫被害が発生しました。松くい虫被害が拡大すれば、県内のマツが壊滅的な打撃を受けます。松くい虫被害の拡大を防ぐには、早期発見が大切です。

マツの異常(枯れ)を見つけたら、すぐに連絡してください。

#### 《連絡先》

役場 産業建設課 産業 35-3005  
東青地域県民局地域農林水産部 017-734-9962

### \*善意をありがとうございます\*

今別町文化団体連絡協議会(小鹿敏夫会長)では、「公民館まつり」の売上金の一部を今別町社会福祉協議会に寄附して下さいました。また、出展してくれた小学生には鉛筆をプレゼントして下さいました。ありがとうございます。

### 直通の電話番号をご利用ください!

役場では、次のとおり直通の電話番号を設置しました。35-2001番はこれまで通り役場の代表番号です。

#### 今別町役場(代表) 35-2001

総務課 企画担当	35-3012	産業建設課 産業担当	35-3005
総務課 税務担当	35-3008	" 建設担当	35-3006
町民福祉課 町民担当	35-3003	水道課	35-3007
" 福祉担当	35-3004	教育委員会	35-2157

### 編集後記

新年度がスタートしました。子どもたちはそれぞれ進学、進級し元氣いっぱい通学し始めたことでしょうか。職場では新人を迎えたり、人事異動があったりまだまだ落ち着かない時期でしょうか。私は今年度も引き続き広報編集に努めたいと思います。今年度から新しいコーナーとして、町の中でさらに輝く人に登場していただくことになりました。記念すべき第1号は「其田愛子さん」でした。これから、いろいろな方を取材すると思しますので、よろしくお願ひします。

また、自薦他薦問いませんので、輝く人をどしどしご紹介ください。(広報担当 木津歌子)

## きらりこの人 ①

其田愛子さん (今別 86歳)



レジの前に立ちお客さんを笑顔で迎えます。

昭和15年に青森市立青森高等女学校(現青森中央高校)を卒業後、家業である其田商店の経営に携わり、今なお「其田のねえさん」としてお店に立つ其田愛子さんに「登場いただきました。其田商店は、教科書販売、米、酒、タバコ、食料品、雑誌、文房具などあらゆるものを取り扱い、百貨店と呼ばれるにふさわしい商店です。愛子さんも「産着から位牌まで売りました」と笑

新コーナーとして今回から、町の中できらりと輝く人を紹介していきます。

顔で語ってくれました。町民なら誰しも一度は足を運んだことがあるお店でしょう。

70年間の商店経営での一番の思い出は、父の代からの教科書販売です。昭和33年の津軽線開通前は、馬ソリや船で教科書を学校まで運んで子ども達に販売したそうです。店も春には教科書を買求める子ども達で大変なにぎわいだったと、懐かしそうに話してくれました。

また、井戸から水を汲んできて機械でのアイスクリーム作りで忙しかつたことも思い出のひとつです。食べるものがない時代、2円50銭のアイスクリームは夏場飛ぶように売れました。ミルクとあずきキャンデーは5円だったそうです。ねがた期間中は徹夜で作っても追いつかないほどでした。驚くことにかつてガソリンも販売し



店の前での「ねえさん(右)」と「ふっちゃん」。後ろには懐かしい雑誌が並んでいます。

ました。その当時は町内に3台より自動車が多かったそうで、もちろんガソリンスタンドはありませんでした。元従業員の小鹿昭信さん・不二子さんご夫妻は、「農家の人たちは朝が早く、朝5時に店を開け夜11時に店を閉めて帰った」と忙しかった頃の思い出を語ってくれました。愛子さんと不二子さんは、いまも「ねえさん」、「ふっちゃん」と呼び合う仲です。

商売一筋の愛子さんに、もっかの楽しみは何かと尋ねると「お店に立ち、お客さんと接すること」と即答されました。其田商店にいくと、あの笑顔と快活な口調で迎えてくれます。

お悔やみ申し上げます。

木村 豊三郎 (81)	大泊
太田 茂 (77)	山崎
川村 伊佐雄 (87)	浜名

掲載を希望されない方は、届出での時に町民福祉課町民担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

今別の姿 (平成22年2月28日現在)

面積	125.28km <sup>2</sup>
人口	3,531人 (-5)
男	1,663人 (-3)
女	1,868人 (-2)
世帯数	1,589世帯(±0)

( )内は前月比

戸籍の窓口  
(2月1日から28日までの届出分)

## 「もう1度 家族で確認 避難場所」